



また浸水している

西田 祐三 議員

浸水対策



ポンプ井(吸込水槽)と竹貞第1ポ
排水ポンプの増強は、実施予定の
を検討する。
区間の被害状況を見ながら順次整備
を検討する。

区間の整備を進める。
応し、費用対効果を鑑み^{かんが}当面未整備
している。頻繁に起きる浸水被害に対
雨水計画は確率年数7年で策定し
施工時期を決定する。

効果的な整備を。
貯留管の増設、整備計画の見直しと
る貯留管の増設、整備計画の見直しと
効果的な整備を。
頻繁に起きる豪雨による浸水が
頻繁に起きている。早急に、水路の整
備、排水ポンプの増強、一時的に貯め
る貯留管の増設、整備計画の見直しと
効果的な整備を。

係で慎重に考える。
貯留管の増設は、竹貞第1ポンプ
場整備後の冠水状況などを見ながら
施工時期を決定する。
雨水計画は確率年数7年で策定し
している。頻繁に起きる浸水被害に対
応し、費用対効果を鑑み^{かんが}当面未整備
区間の整備を進める。

Q 頻繁に起きる局地的豪雨に対応を

A 整備計画の一部前倒しと効果的整備を検討

住吉 秀公 議員

子どもの安全



Q 通学路に防犯カメラを

A 犯罪抑止の観点から検討する

質問(議員) 7月に岡山県において、
女子児童が誘拐・監禁される事件が発
生した。子どもたちの命を守るため、
町内全小・中学校の通学路に防犯カメ
ラを設置してはどうか。
答弁(町長) 通学路も含め、犯罪抑止
の観点から海田警察署と協議の上、
適宜検討したいと思う。

Q 民生・児童委員協力員制度を
A 研究していく
質問(議員) 社会全体の高齢化により、
民生・児童委員の負担が増え、海田町
でも欠員が生じている。その負担軽減
策として、協力員制度を始めてはど
うか。
答弁(町長) 先進地の事例や民生・児
童委員の意見を参考に研究したいと
考える。

その他の質問

●学校事務職員の加配



不眠不休で見守ります



佐中 十九昭 議員
J R 高架事業

Q 見直し案を前提とした協議は止めよ

A 県との協議に見直し案は前提としない

質問(議員) JR高架事業で県と協議をされているが、見直し案を前提に交渉や協議をしないという態度を示すべきではないか。さらに協議を数回重ねると、後に一気に進む恐れがある。

答弁(町長) JR高架事業は見直し案を前提に交渉や協議を行う事はない。県が町の意向を無視して一方的に変更を進めることは難しいと考える。

Q 庁舎移転に関する住民投票・説明会・その時期は

A 未定

質問(議員) 住民投票をしなければ条例違反となる。どうするのか。

答弁(町長) JR高架事業の状況が不透明なので未定。条例で定める期日までに実施するよう努める。

その他質問 ●高齢者対策について



「住民投票」場所の選定は二者択一です



熱中症指標計(小型)

兼山 益大 議員
熱中症対策

Q 熱中症指標計を配布しては

A 先進地事例を参考に

質問(議員) 高齢者の健康を守るため、熱中症のリスクが高い75歳以上のひとり暮らし世帯へ、熱中症の危険性を気温と湿度から測定しライトとブザーで知らせる「熱中症指標計」を配布してはどうか。また、「熱中症注意情報」をリアルタイムに発信してはどうか。

答弁(町長) 高齢者の安全安心を確保するため、先進地の事例を参考にしながら調査研究したい。

質問(議員) 猛暑の際は「緊急避難先」として、町内放送や緊急看板を設置し公民館や図書館を「避暑地サロン」として気軽に避難できるよう利用を呼びかけては。

答弁(町長) 節電対策の一環として「ひろしまクールシェア」を図書館とひまわりプラザで実施している。今後はPRに努めていく。

その他質問 ●町職員の資格取得支援について



桑原 公治 議員
高齢者福祉

Q 徘徊高齢者対策は

A 地域の方々の協力をお願いしていく

質問(議員) 過去5年間における徘徊高齢者の状況は。

答弁(町長) 17人。うち無事に発見された方は15人。また、町外で発見された方は10人。

質問(議員) 今後の取り組みは。

答弁(福祉保健部長) 認知症の予防対策を行うとともに、地域の方々へ見守り支援の協力を依頼していく。

Q 部活動に外部指導者の活用は

A 必要に応じて活用する

質問(議員) 教員の負担を軽減するため、部活動を補助する外部指導者を活用してはどうか。

答弁(教育長) 現在、不定期を含め30人程度の外部指導者から部活動の支援を受けている。今後必要に応じて活用し、競技力の向上を図っていく。



高齢者徘徊についてご相談ください



一体いつになったら移転するの 海田町役場

下岡 憲国 議員
庁舎移転の住民投票

Q 期日までに実施しないと条例違反になるが

A このままいくと条例に抵触する

質問(議員) 庁舎移転先を問う住民投票条例によると、来年3月末までに投票を行わねばならない。どのような日程で行うのか。

答弁(町長) 東部連続立体交差事業の状況が不透明であり、投票に係るスケジュールは未定である。

質問(議員) 条例には連続立体交差に関する条文は無く、期日までに進むれば条例違反になる。法律担当部署の見解を問う。

質問(総務部長) このままいくと条例に抵触することになる。

答弁(総務部長) このままいくと条例に抵触することになる。

質問(議員) 何が不透明なのか。

答弁(副町長) 県の見直し案では庁舎付近の道路が点線になっており移転が必要との確認がない。

その他質問 ●組織改革について



崎本 広美 議員
道路整備

Q 町道6号線の拡幅を

A 一部区間の整備を実施

質問(議員) 町道6号線の狭い箇所の解消を。

答弁(町長) 今議会に一部解消に向け、予算を計上する。今後の拡幅整備については、地元と協力をお願いし、狭い箇所を解消していく。

Q 開発行為の安全対策を

A 安全性の確保に努める

質問(議員) 串掛林道沿いに開発の残

土処理が予定されているが、林道の強度は耐えうるのか。また、安全対策は十分か。
答弁(町長) 串掛林道の強度は、開発行為の申請者において、安全性を精査し、その内容を町が確認することとしている。また、安全対策は、許可権者である県に対して、申請者に十分安全性を確保するよう指導をお願いしている。



一歩進みます



騒音と震動で睡眠不足気味です

多田 雄一 議員
騒音問題

Q 東広島バイパスに防音壁を

A 国に要望する

質問(議員) 東広島バイパスが瀬野西ICまで開通したことで交通量が増加し、騒音がひどくなった。防音壁の設置を国に要望してはどうか。

答弁(町長) 国において今年の秋に、騒音調査が実施される予定なので、その結果をふまえ、基準を超える地区について強く要望する。

Q 町内の空き家対策を

質問(議員) 町内に空き家が増加して

いる。防災・防犯の面からも問題がある。建て替えれば人口増にもなると思うので、促進のための条例制定などの対策を考えてはどうか。

答弁(町長) 現在条例制定は考えていないが、先進地の状況や国の動向を見て検討してゆく。



宮坂 二郎 議員
エアコン整備

Q 夏休みを短縮し授業時間の確保を

A 小学校では考えていない

質問(議員) 小・中学校へのエアコン整備により、学習環境は飛躍的に向上した。夏休みは暑い夏に勉学意欲がおとろえ、授業が困難になることから実施するのが本来の目的である。長期休暇にしかできない体験もあるが、夏休みを短縮し授業時間を確保してはどうか。

答弁(教育長) 小学校では授業時間は十分確保できており、家族との触れ

合いや自然体験などの機会を大切にするため、考えていない。

中学校においては、すでに3年生は1週間、1・2年生は4日間短縮し授業を開始している。

質問(議員) エアコンの運用基準に湿度に関しての項目が無いが。

答弁(教育長) 室内湿度が30℃未満でも湿度が高い場合には、学校の判断で作動させている。



運用基準に柔軟に対応します



対策を急げ



大高下 光信 議員
ボランティアポイント

Q 制度の導入は

A 研究していきたい

質問(議員) 高齢者のボランティアポイント制度を導入する考えはないか。

答弁(町長) 生活支援サービスの実施体制を整備するなかで、地域の実情にあわせて高齢者ボランティアなどの活用について先進地の事例を参考に研究していきたい。

Q 騒音対策について

A 騒音調査結果を踏まえ、

騒音対策を要望していく。質問(議員) 東広島バイパスの騒音に対する国への要望について。

答弁(町長) 国土交通省からは秋ごろに騒音調査を実施し、その結果を見て対応を検討すると聞いている。町としても調査結果を踏まえ、騒音対策を要望していきたい。



大江 康子 議員 防災対策

Q 分かりやすい防災掲示板設置を

A 適宜見直ししていく

質問(議員) 誰が見ても避難所がすぐわかる、分かりやすい防災掲示板を設置してはどうか。

答弁(生活安全課長) 現在町内6カ所に設置しているが、十分とは考えていない。避難所の周知は行政の責任と思うので、今後表示内容や、設置箇所についての見直しを図っていききたい。

Q 保育所の再整備や出産時における核家族家庭の支援について

答弁(町長) 今後の見込み量も踏まえ、認定子ども園でなく保育所として整備する。出産時における子どもの入所は現在でも行っている。子育て支援センター、保健センターとも連携して家庭の支援をしていきたい。出産家庭用の食事をする施設の設置は考えていない。



わかりにくいよ 場所も地図も



海拔が低いが大丈夫か

岡田 良訓 議員 災害避難場所

Q 見直しを

A 3階以上へ避難するよう変更

Q 集团的自衛権行使に対する町長の見解は

A 見解は控える

質問(議員) 自衛隊の海外派遣を容認する集团的自衛権行使をどう考えているのか。

答弁(町長) 防衛・安全保障は、国の専権的事項であるから、見解は控える。

質問(議員) 福祉センターやひまわりプラザなど海拔の低いところの避難場所は見直すべきではないか。また、西小付近に高層の緊急避難可能施設を建設してはどうか。

答弁(町長) 津波による浸水被害想定を見直し、新たに浸水が想定される避難場所は3階以上へ避難するよう変更した。新たな避難施設の建設は考えていない。

西山 勝子 議員 保健事業の充実



Q がん検診に「胃がんリスク検診」を

A 一番効果的な方法を研究していく

質問(議員) 胃がんリスク検診は、血液検査により胃粘膜の萎縮度とピロリ菌感染の有無を調べることで、胃がんリスクの度合いを診断するもの。胃がん予防対策として導入する考えはないか。

答弁(保健センター所長) 胃がん検診に、ペプシノゲン検査を実施していた時期もあり、どれが一番効果的な方法か、研究をしていく。

Q 男性の不妊治療に助成を

A 国・県の助成制度導入が先

質問(議員) 妊娠しない理由は、男性も女性と同じ確率で要因となる要素が見つかる。男性の不妊治療に対し助成を。

答弁(福祉保健部長) 今後、国・県の助成制度が創設された場合は検討する。

その他 の質問

●教育環境の整備について



健康を守る



石原配水池 耐震工事が始まっています

宗像 啓之 議員 耐震対策



Q 水道管の対策は

A 水道施設更新計画で検討

質問(議員) 配水池から端末にいたるまでのメインの管の耐震化は行っているのか。端末が耐震化されてもメインの送水管が耐震化されていなければ効果がないのではないか。

答弁(町長) 今年度発注している水道施設更新計画策定業務の中で検討を指示した。

Q ペイジীর導入を

A 研究していく

質問(議員) パソコンやスマホで利用できる納付率の向上につながるのではないか。

答弁(町長) 公共料金の納付増大の観点から、研究していく。

質問(議員) 導入・維持経費が高額のため、費用対効果を勘案して研究を。

※「ペイジীর」とは…ネットバンキングで公共料金を支払う仕組み

議会の動き

議会、委員会
協議会、調査など

6月定例議会以後(平成26年6月19日～平成26年9月18日)の本会議、委員会、協議会、調査などの主なものについて紹介します。

6/19	安芸郡町長・議長意見交換会(議長)
6/23	6月臨時会について ほか(議運)
6/27	平成26年第5回海田町議会臨時会開会日 4ページ
〃	反核平和の火リレー (副議長)
7/4	道路里親制度について ほか(建設)
7/5	かいた七夕さん参加
7/23	子ども・子育て支援事業に係る量の見込み及びその対応策について(福祉)
〃	所管事務県内調査(総務)
7/30	平成26年度県道矢野安浦線整備促進協議会総会(議長)
7/31	9月定例議会について ほか(議運)
〃	議会報告会について ほか(改革)
〃	保育所整備に係る基本方針(案)について(保育)
8/1	国道2号東広島・安芸バイパス・広島南道路建設促進東京要望(議長)
〃	所管事務県内調査(建設)
8/3	原水爆禁止2014年国民平和大行進(総務委員長)
8/5	所管事務県外調査(福祉) (～6日) 13ページ
8/7	広島県町議会議長会臨時議長会議(議長)
8/8	平成26年度広島県中央地域振興対策協議会総会(議長)
8/20	海田東小学校区第2児童クラブの設置について ほか(全協)
〃	9月定例議会の提出予定議案について ほか(議運)
8/21	平成26年度安芸自衛隊協力会総会(議長)
8/22	広島県町議会議員研修会 14ページ
8/25	東広島バイパス海田高架橋工事に関する現地説明
8/29	議会だより編集①(広報) 表紙写真
9/2	平成26年第6回海田町議会定例会開会日(～4日)
〃	会議時間の短縮について ほか(議運) 2・3ページ
〃	全員協議会の開催について ほか(議運)
9/4	西ノ谷川修繕工事について(全協)
〃	議会だより編集②(広報)
9/8	議会だより編集③(広報)
9/9	坂町立町民交流センター(サンスターホール)竣工式典(議長)
9/10	決算審査特別委員会(～11日)
9/12	議会だより編集④(広報)
9/17	土砂災害危険箇所現地調査について ほか(建設)
〃	議会だより編集⑤(広報)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。

(総務)…総務文教委員会 (福祉)…福祉厚生委員会
(建設)…建設産業委員会 (議運)…議会運営委員会
(全協)…全員協議会 (改革)…議会改革特別委員会
(広報)…議会広報広聴調査特別委員会
(保育)…保育所整備特別委員会
(議長)…議長出席 (副議長)…副議長出席
(総務委員長)…総務文教委員長出席

前田 勝男 議員

まちの安全



Q 町内全域に防犯カメラを A 検討する

質問(議員) 近ごろ徘徊老人の尋ね人放送、全国各地における連続放火事件や連続の盗難事件が多発している。大阪府箕面市においては1億5000万円の予算をかけて市内全域に防犯カメラの設置をし、市民の安全を守るといふ。本町においても住んでよかった住みよいまち海田町のため、また、町民の安全を守る立場から町内全域をカバーする防犯カメラを設置してはどうか。

答弁(町長) 町民の安全を守るために必要であると思う。また、犯罪抑止の観点から海田警察署と協議の上適宜検討していきたい。

その他の質問 ●住民投票について ●介護保険について



まちの安全を守ります